

准教授 高橋 直己 (水圏生態工学研究室)



担当科目:

水理学や生態工学に関連する科目を担当しています。

河川や水田地域には、多くの水生生物を育む“ゆりかご”としての役割があります。人の生活と、地域環境への配慮が調和した水辺の環境整備を、水と生物の生態に関する工学の観点から、室内実験とフィールドワークを通して探究しています。



開発中のポータブル魚道(水生動物の通り道)

河川・水路整備により生物が移動困難になった箇所を設置することで、移動環境を改善できます。

フィールドワークでは、地域の人々と一緒に活動しながら、技術を磨いています。



魚道を利用する生物の様子

https://youtu.be/G-J1X_UTAVM



研究室のFacebook

(川や水田、生き物の映像がたくさんあります)

<https://fb.me/Takahashi.KagawaKOSEN>